平成３０年度日吉台学区自治連合会通常総会議事録

１ 日　時　平成３０年４月１５日（日）午前１０時００分～１２時００分
２ 場　所　日吉台市民センター大会議室（大津市日吉台１丁目１５番１号）
３ 出席者　会員総数　　２，８４８人　（定足数　１，４２４人）
　　出席者数　　１１２人
　　出席者への委任者数　　６９２人
　　書面表決提出者数　　１，８１６人
　　総合計　　２，６２０人

４ 議題及び議決事項
　議題第１号　平成２９年度日吉台学区自治連合会活動報告
　議題第２号　平成２９年度日吉台学区自治連合会収支決算報告及び監査報告
　議題第３号　平成３０年度日吉台学区自治連合会役員等の選任案
　議題第４号　平成３０年度日吉台学区自治連合会活動方針案
　議題第５号　平成３０年度日吉台学区自治連合会予算案
　議題第６号　日吉台コミュニティ基金管理委員会関係議案
　議案第７号　日吉台学区自治連合会会則一部改正案

５ 総会の開会宣言と議長選出
　加藤速雄事務局長から開会宣言に続き、会員数、出席者数、出席者への委任者数、書面表決による委任数、委任を含む出席者数の報告があり、過半数を超えていることから総会が成立している旨の報告があった。

６ 会長挨拶
　野々口義信会長の挨拶

７ 議長選出
　議長の立候補者がなく、加藤速雄事務局長から大塩幸雄氏を推薦し、承認の拍手により大塩氏が選出され登壇し、議長就任の挨拶

８ 書記及び議事録署名人の選出
　会則第２３条及び総会運営規定第４に基づき、次の通り書記及び議事録署名人が選出された。
　〇書　記　　宮前文美氏　　北村美砂江氏
　〇議事録署名人　大塩幸雄氏（議長）　　北海　彰氏　　片岡　弘氏

９ 議事経過の概要及び結果
① 議案第１号「平成２９年度日吉台学区自治連合会活動報告」（総会資料２～４頁）及び議案第２号「平成２９年度日吉台学区自治連合会収支決算報告及び監査報告」（総会資

料６～１２頁）については、共に関連することから一括して報告がなされ、第１号議案については質疑応答を行い、採決の結果以下のとおり賛成多数で承認された。
議案第１号　承認：2,510 人、 不承認：0 人、　 棄権：110 人
議案第２号　承認：2,510 人、 不承認：0 人、　 棄権：110 人

② 地域功労者表彰
日吉台学区地域功労者表彰規定に基づく表彰について、加藤速雄事務局長から表彰者氏名（総会資料５頁）を読み上げ、野々口義信会長から表彰状の授与が行われた。
〇早川保夫様（社会福祉協議会推薦）　〇菊岡隆様（民生委員児童委員協議会推薦）
〇日野倫将様（自主防災会推薦）　〇藤田保雄様（自主防犯推進会推薦）
〇紺谷健冶様（３丁目西自治会推薦）
※菊岡様、紺谷様は欠席

③ 議案第３号「平成３０年度日吉台学区自治連合会役員等の選任案」（総会資料１３頁）が野々口義信会長から提案され、質疑なく、採決の結果、以下のとおり賛成多数で承認された。その後、再任となった会長を除き、副会長・会計・事務局長の新旧役員は座席交代。
議案第３号　賛成：2501 人、　反対：0 人、　　棄権：119 人

④ 新会長挨拶
野々口義信新会長（再任）が挨拶

⑤ 議案第４号「平成３０年度日吉台学区自治連合会活動方針案」（総会資料１４～１６頁）及び議案第５号「平成３０年度日吉台学区自治連合会予算案」（総会資料１７～１８頁）については、共に関連することから一括して報告がなされ、質疑応答を行い、採決の結果、以下のとおり賛成多数で承認された。
議案第４号　賛成：2496 人、　反対：0 人、　　棄権：124 人
議案第５号　賛成：2496 人、　反対：0 人、　　棄権：124 人

⑥ 議案第６号「日吉台コミュニティ基金管理委員会関係議案」（総会資料１９～２１頁）については、近原秀明委員長及び山田宗良会計から報告・提案がなされ、質疑応答を行い、採決の結果、以下のとおり賛成多数で承認された。
議案第３号　賛成：2501 人、　反対：0 人、　　棄権：119 人

⑦ 議案第７号「日吉台学区自治連合会会則一部改正案」（総会資料２２頁）については、野々口義信会長から報告・提案され、質疑応答を行い、採決の結果、以下のとおり総会出席会員（2,620）の４分の３（1,965）以上の賛成多数で承認された。
議案第５号　賛成：2488 人、　反対：0 人、　　棄権：132 人

以上で、平成３０年度通常総会の審議は終了し、大塩幸雄議長降壇の後、加藤速雄事務局長の閉会挨拶で閉会した。

会則第２３条２に基づく議長及び議事録署名人２名の署名押印

平成３０年　4月19日　議　　長　大塩幸雄　印

平成３０年　4月19日　議事録署名人　片岡　弘　印

平成３０年　4月19日　議事録署名人　北海　彰　印

回　覧

平成 30 年 4 月 20 日

平成３０年度日吉台学区自治連合会通常総会議事録及び補足資料について

日吉台学区自治連合会会長　野々口　義信

４月１５日（日）に開催されました、平成３０年度日吉台学区自治連合会通常総会は、活発なご意見をいただき、会員各位のご協力によりまして全議案を賛成多数のご承認を得て、無事終了いたしました。

つきましては、通常総会の議事録と併せて、質疑応答の概要を下記のとおりご報告いたします。今後とも、自治連合会の運営につきまして、引き続きご支援ご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

記

〇議案第１号「平成 29 年度日吉台学区自治連合会活動報告」（☆は発言者、→は会長）

☆（総会資料Ｐ２）プライバシーポリシーは自治連だけが適用か。各町自治会もプライバシーポリシーを作成しないとならないのか。

→各町自治会、各団体はこれを準用してもらう。責任は自治連会長にある。

☆高橋川の土砂崩れの様子をもう少し詳しく知りたい。

→川をはさんで民家はあるが､2 丁目北のこの部分は民家なし｡この場所は｢地すべり地域｣に指定されている場所なので国の費用で対策してほしいと要望している。採択されるまで調査に時間がかかるため、緊急を要するときは市に連絡する方針でいく。

〇議案第２号「平成 29 年度日吉台学区自治連合会収支決算報告及び監査報告」

質疑なし

〇議案第３号「平成 30 年度日吉台学区自治連合会役員等の選任案」

質疑なし

〇議案第４号「平成 30 年度日吉台学区自治連合会活動方針案」（☆は発言者、→は会長）

☆（総会資料 P14）支所統廃合について、他学区では署名運動なども行っていると聞く。日吉台学区は反対の意思表明はしているが、一般住民も巻き込んでもっと踏み込んで活動する必要もあるのでは。

→市の学区自治連では様々な意見がでており反対決議までもいっていない。学区によっては賛成しているところもある。その中で反対署名を行った学区もあるが、混乱している中で活動しにくいところもあるので現在は署名までしていない。（今後）そういう活動を考えることもある。

☆「湖西道路 4 車線化に伴う騒音、振動対策」が 29 年度活動報告には記載されているが、

30 年度活動案に入っていないのだが、やらないのか、記載漏れなのか。
→記載漏れした。特別委員会を継続しているので引き続き活動していく。

〇議案第５号「平成 30 年度日吉台学区自治連合会予算案」（☆は発言者、→は会長）
☆（総会資料 P17）空き家対策で助成金 100 万円が入ったというが、予算案に計上されていないのはなぜか。
→自治連で計上する 5 万円と合わせて 105 万円を「空き家対策専門部会」の予算に計上する。
☆（総会資料 P18）募金、寄付金は各自治会、各家庭の自主性に任せるのか。
→各丁の考え方でやってください。あくまで「自主性」。

〇議案第６号「日吉台コミュニティ基金管理委員会関係議案」（☆は発言者、→はコミュニティ基金管理委員会委員長）
☆コミュニティ基金はどういう趣旨で集められ、現在に至るのか。何丁目の人が 10 万円を多く払っているのか、いなくなっているのは何丁目が多いのか。お金を 8 町に分配する場合に払っている、いないで不公平が生じるのではないか。
→昭和 48 年に団地ができ、当時団地独自の下水道処理装置のため各家 10 万円ずつ出した。昭和 59 年に大津市が下水道を完成させ、それ以後の入居者からは 10 万円は集めていない。この間、転入居された方や死亡された方もおられ、各丁の拠出者の詳細はわからない。　公共下水道完成後、不要となった施設と拠出金の残金を自治連が引き継ぎ、平成 28 年に不動産は大津市に寄贈、現在は動産のみ約 3500 万円を管理している。
10 万円の拠出者の詳細が不明なので、拠出者個人に返金するのは困難で、自治会に配分する場合も拠出者数という観点では不公平になる可能性はある。（委員長回答終了後、質問者から「いろいろな弁護士の見解も合わせた上で教えてほしい」とのこと。）
☆公平に分けようとすると皆が利用する８丁の集会所維持基金に分配するのがいいのではないかと個人的には思っている。
→８丁から様々な意見がでているので検討する。

〇議案第７号「日吉台学区自治連合会会則一部改正案」（☆は発言者、→は会長）
☆今回の事例のような会則の施行に関して必要な規則類は、会則第 44 条を「この会則の施行に関し必要な事項及び規則は、総会の議決により、役員会が別に定める。」（「及び規則」を追加）と変更すれば、毎回総会で４分の３の議決や大津市長の認可を得る必要がないのではないか。
→大津市より「会則に追加せよ」との指示がありその指示に合わせて追加している。